

総選挙の結果について

自民党政治に厳しい審判! 裏金づくりを暴露した日本共産党 公約実現に全力

豊田民報

日本共産党豊田市委員会
◆豊田市日之出町一・六・六
Tel: 三四・四七二二
毎週一回発行



10月27日に投票がおこなわれた総選挙で、自民党、公明党は「与党過半数割れ」に追い込まれるという歴史的な大敗を喫しました。自民党政治への厳しい審判が下ったことは明瞭です。

これは、大局的に見れば、国民が自民党政治に代わる新しい政治を模索し、探求する、新しい政治プロセスが始まったことを示すものです。

この政治の激動を作り出す上で、決定的な役割を果たしたのは、自民



投票日翌日の朝、豊田市駅であいさつする植田氏

党の裏金づくりを暴露し、さらには選挙の最中に、裏金非公認議員に対する政党助成金からの2000万円の支給をストップした「しんぶん赤旗」と日本共産党の論戦でした。

日本共産党は、自公政権を追いつめる上で大きな貢献をすることができたと確信しています。

日本共産党は「財界の利益最優先」「日米軍事同盟絶対」の政治のゆがみを根本から正す立場を持ち、内政でも外交でも、自民党政治転換の確かな旗印を掲げる党として、衆参国会論戦にのぞむとともに、あらゆる分野で国民要求

にもとづく運動を起こし、総選挙で掲げた公約実現のために全力をあげる決意です。

今度の選挙で、小選挙区では沖縄1区・赤嶺政賢さんの宝の議席を守り抜くことができました。

比例代表選挙では、残念ながら改選9議席から7議席への後退となりました。

日本共産党にご支持をお寄せいただいた有権者のみなさん、ご支援をいただいた支持者、後援会員、サポーター、党員の皆さんに、心からのお礼を申し上げますとともに、ご期待に応える結果を出せなかったことにおわびを申し上げます。党内外のみなさんのご意見に耳を傾け、

もとむら伸子衆院議員が 4期目の当選

比例東海ブロックでは、豊田市のもとむら伸子議員が4選をかちとりました。愛知11区では、植田候補は当選には至りませんでした。街頭での論戦で自公政権を追いつめる事ができました。開票日の翌朝、植田氏は豊田市駅前で、公約の実現に全力をあげる決意を述べました。

11区の日本共産党の得票、得票率

	比例		小選挙区(植田)	
	得票数	得票率	得票数	得票率
豊田市	7,435	3.61%	9,642	4.66%
みよし市	1,072	3.65%	1,463	4.98%
11区計	8,507	3.62%	11,105	4.69%

今後のたたかいに生かし、来たるべき国政選挙では、必ず反転攻勢に転じていく決意です。





子どもの権利を実現のため あるべき保育制度の確立を 豊田のこども園を考える会が講演会

豊田のこども園を考える会が10月12日、講演と交流会をおこないました。講師は、日本福祉大学の村強士准教授（あいち保育研究所事務局長）。子どもの人権をめぐる世界の流れから、日本において子どもの権利条約（1989年）が制定されて以来、保育制度が大きく変えられ規制緩和

がすすんでも、保育の公的責任は残されてきたが、「こども誰でも通園制度」の導入で公的責任が果たせるのか、保育士配置基準がようやく70数年ぶりに改善された前進がある一方、ドイツの3歳未満の子ども6人に対し保育士1人の基準のように、諸外国と比較すれば、「こども誰でも通園制度」の導入の前に、配置基準の改善が必要であることが話されました。

また、根本みはる市議会議員からは、豊田市の保育士配置基準の見直しを議会ですべて求めてきたこと、これまでは国の基準を上回っていた豊田市が、今回の国の基準に合わせた改定となっていることから、さらに改善を求める運動が必要と訴えました。

**「裏金」「2000万円」で
自民党大敗!!**

**スクープした
しんぶん赤旗**

ぜひご購読を

日刊紙 月3497円
日曜版 月990円

日刊電子版 日曜版
3週間無料お試し出来ます!

新しい国会でも
追及します!

日本共産党

裏金事件を暴き、今度は、何の反省も無く、裏金議員に2000万円を政党助成金から出していました。これは、国民

の税金だと、政党助成金を受け取らない日本共産党はキッパリと指摘ができます。